



左から藤岡、のぞみちゃん、藤巻

## WHAT'S 藤岡藤巻？

70年代に“まりちゃんズ”として活動していた藤岡孝章と藤巻直哉が2005年11月に結成した“おやじエンタテインメント”ユニット。中高年サラリーマン男性の悲哀と愚痴を切々と歌い、団塊の世代を中心に支持されている。これまで2枚のアルバム「藤岡藤巻 I」(SE) (2006年9月)「藤岡藤巻III」(SE) (2007年4月)と3枚のシングルをリリースしている。最新シングルは“カントリー娘。”の里田まいとのコラボ「オヤジの心に灯った小さな火」(ゼティマ)

### 藤岡藤巻と大橋のぞみ プロフィール

#### ■ 藤岡孝章 (ふじおかたかあき)

1952年6月5日生まれ。55才。ソニー・ミュージックエンタテインメントでディレクター、プロデューサーとしてシブがき隊、加藤和彦、穴戸留美他、40組以上のアーティストを手がけた音楽プロデューサー。

#### ■ 藤巻直哉 (ふじまきなおや)

1952年8月20日生まれ。55才。大手広告会社で、数々の映画のプロデュースを手がける。スタジオジブリ作品には『平成狸合戦ぽんぽこ』(1994)以来10年以上関わってきた。

#### ■ 大橋のぞみ (おおはしのぞみ)

1999年5月9日生まれ。8才。セントラル子供劇団にて子役として活動中。テレビドラマ「翼の折れた天使たち「スロット」」では上野樹里の、「世にも奇妙な物語'05春」では小西真奈美の幼少役、映画『いぬのえいが』では宮崎あおいの幼少役などを演じている。歌は今回が初挑戦。

## スタジオジブリの鈴木敏夫プロデューサー コメント

今回の主題歌はイメージアルバムを久石 譲さんに依頼する際の、宮崎監督のメモが元になっています。そのメモを元にイメージを膨らませた久石さんが作曲し、『崖の上のポニョ』で作画監督を務める近藤勝也が作詞を担当、補作詞という形で宮崎 駿が仕上げました。もともと、小さい女の子に唄ってもらいたいという宮崎監督の要望があったので、デモを作成しようと子役の劇団を探して、つれてきてもらった大橋のぞみちゃんに、仮唄を歌ってもらったんです。そのデモCDを聴いてもらったところ、宮崎監督も久石さんも、その子供らしい歌い方が、いっぺんで気に入ってしまいました。もうこれはひとつの出会いだとしか言いようがないですね。そして宮さんは、この歌は言葉がおぼつかない娘が歌っているそばで、お父さんが一緒に歌ってあげるような感じの曲だから、一緒に歌うお父さんの声が欲しい、たとえば藤巻さんはどうだろうと提案してきました。実は、藤岡藤巻の藤巻さんは、今は広告会社で働いていて、長い間ジブリ作品に関わってきましたが、若いころは“まりちゃんズ”というバンド活動もやっていたプロの人です。

本当に藤巻さんで良いのか迷ったけれど、藤巻さんにもたまにはジブリのために働いてもらおうということで、「あくまで仮唄だから、採用するかどうかわからないよ」といってデモのレコーディングに来てもらいました(笑)。もし駄目でも、気心が知れている仲間だから断りやすいし。

ところが、そうして出来上がったデモCDを聴いた宮さんは、すっかり藤巻さんの歌声のファンになってしまったんです。その後、宮さんと久石さんの立会いの元、のぞみちゃんにもまた来てもらい、本収録を行なったのですが、完成版については、みんなとても気に入っていて、良い唄になったんじゃないかと思っています。12月発売なので、お父さんから子供へのクリスマスプレゼントにしてくれたら、いいんじゃないかな。

宮さんは、ずっと半径3メートル以内で映画を作ってきたのですが、今回もやってみて、本当に良かったと思っています。

# 崖の上のポニョ

原作・脚本・監督:宮崎 駿 音楽:久石 譲  
プロデューサー:鈴木敏夫 制作:スタジオジブリ  
上映時間:100分(予定) 公開:2008年夏